

「第9期琵琶湖に係る湖沼水質保全計画」の策定に向けて

1 経過

昭和61年度（1986年度）に「第1期琵琶湖に係る湖沼水質保全計画」を策定して以来、5年ごとに見直しを行っており、令和3年度（2021年度）に策定した第8期計画は令和7年度（2025年度）をもって計画期間の満了となる。このことに伴い、令和8年度内に第9期計画の策定を行う。

2 湖沼水質保全計画

(1) 根拠法令

湖沼水質保全特別措置法 第4条

(2) 概要

関係機関および関係者の合意と協力を得つつ、指定湖沼の水質保全のために必要な各種対策を計画的にとりまとめ、その総合的な推進を図るもの。

(3) 第9期計画の主な記載事項

ア 計画期間

令和8年度～令和12年度（5ヶ年）※終期要検討

イ 水質保全方針

重点的または新たな取組等（第8期の評価を踏まえて検討）

ウ 計画期間内に達成すべき目標

水質（COD、全窒素、全りん）の将来予測を基に水質目標値を設定

エ 水質の保全に資する事業

下水道、農業集落排水施設、浄化槽、廃棄物処理施設、水草の除去等の湖沼浄化対策等、流入河川等の浄化対策

オ 水質の保全のための規制その他の措置

工場・事業場の排水対策、生活排水対策、畜産に係る汚濁負荷対策、魚類養殖に係る汚濁負荷対策、流出水対策、地域住民等との協働等

カ 赤野井湾流域流出水対策推進計画

3 第9期計画のポイント

令和8年3月に策定予定の「琵琶湖保全再生施策に関する計画（第3期）」等を踏まえ、第9期計画で想定されるポイントは次のとおり。

ア 良好な水質と豊かな生態系を両立する水質管理手法の検討

円滑な物質循環に着目した動植物プランクトンの把握や水質モニタリングの実施など

イ 気候変動による生態系等への影響の把握および対応

気候変動が琵琶湖の生態系や湖底環境等に及ぼす影響の研究など

ウ 琵琶湖の水質監視および水質保全対策の推進

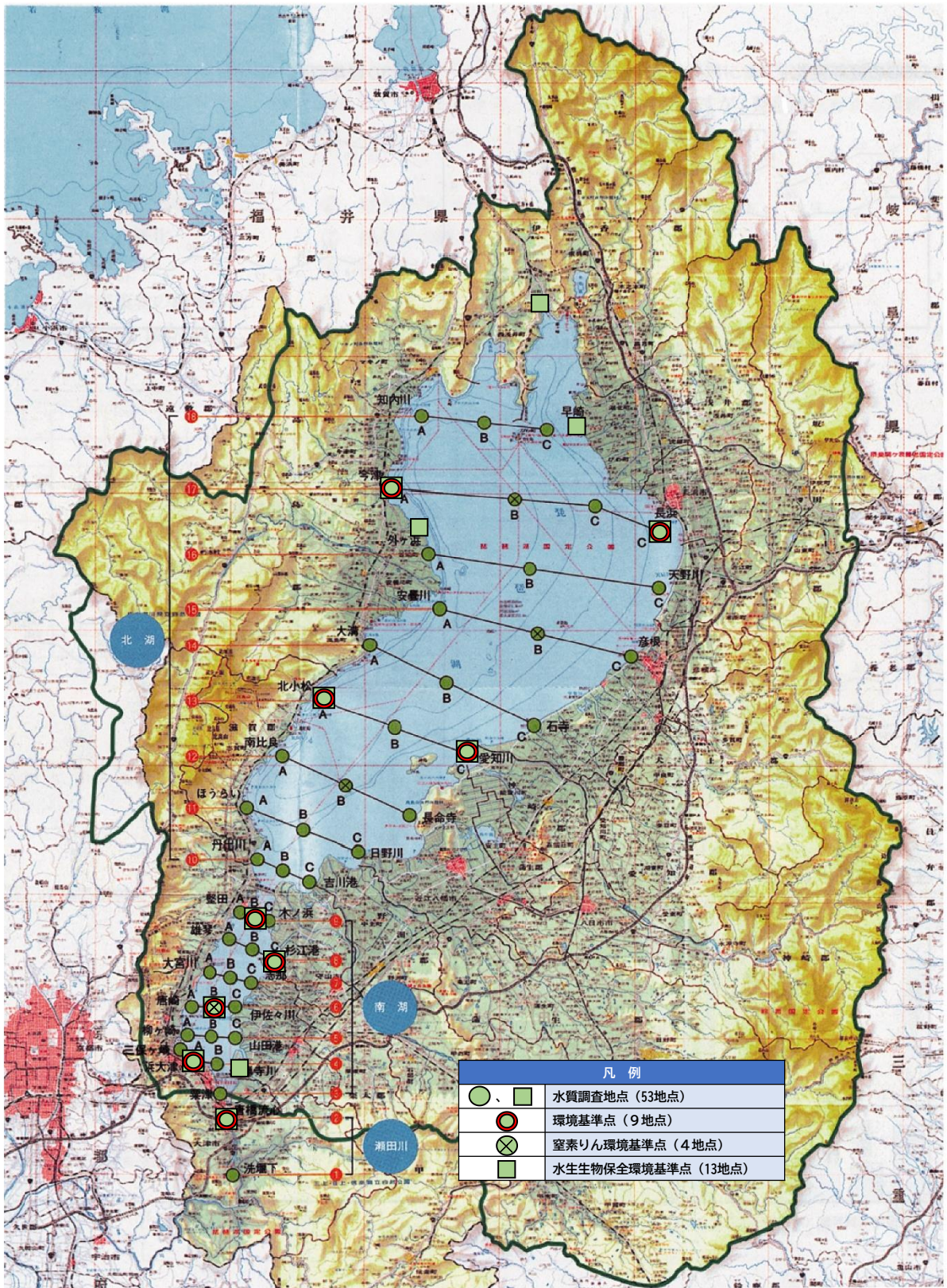
有機フッ素化合物（PFAS）等の化学物質の把握、西の湖の水質改善など

エ 県民等の多様な主体による琵琶湖に関する取組の推進

「世界湖沼の日」制定を踏まえ、「MLGs」や「びわ活」の更なる推進

琵琶湖流域図

琵琶湖流域



第9期琵琶湖に係る湖沼水質保全計画の策定スケジュール（案）

2026年2月24日時点

年月	第8期計画期間の評価	庁内関係課との調整	将来水質予測シミュレーション	流出水対策推進計画	環境審議会・計画策定手続き	環境省等との協議
R8.2		2月～3月 湖環推1		2月9日 【対策推進連絡会1】 ・赤野井湾の現状や課題のとりまとめ	諮問(3月の部会まで) 3月25日 【R7環境審議会部会1】 ・9期計画の方向性と課題の議論	2月～3月 京都府、近畿地整、環境省協議 ・9期計画の方向性について
3						
4	・R7年度琵琶湖水質調査結果とりまとめ ・各課事業の進捗状況の集約・取りまとめ		・各種データ入力			
5	↓					
6		6月中旬 湖環推2	・現況水質の再現計算パラメータ等の調整	6月 【対策推進連絡会2】 ・流出水対策推進計画(案)の検討	6月 【環境審議会部会2】 ・8期の振り返り ・9期計画(骨子案)を審議	(審議会後) 6月 京都府、近畿地整、環境省協議 ・8期の評価 ・9期計画(骨子案)について
7						
8			・将来フレームデータの確定		8月 市町の意見聴取	
9		9月 湖環推3	・複数のシナリオに基づく水質予測シミュレーション計算	9月 【対策推進連絡会3】 ・流出水対策推進計画(案)のとりまとめ	9月【常任委員会報告】	
10		10月 湖環推4			10月【審議会部会3】 ・9期計画(案)を審議 ・シミュレーション報告(中間)	(審議会後) 10月 京都府、近畿地整、環境省協議 ・9期計画(案)について
					10月【常任委員会報告】	
11					11月【審議会部会4】 ・9期の答申案を審議 ・シミュレーション報告(最終)	(審議会後) 11月 京都府、近畿地整、環境省協議 ・9期計画(答申案)について
					11月 環境審議会答申	
					県案の作成	11月 公害対策会議(環境省)
12					12月【常任委員会報告】	
					12月中旬～1月中旬/ 県民政策コメント 市町の意見聴取	
R9.1					県修正案の作成	1月 京都府、近畿地整、環境省協議 ・9期計画(案)について
2						2月 京都府 河川管理者(近畿地整) 環境省 協議了
3					3月上旬【常任委員会報告】	
					3月下旬 計画確定	
					3月下旬 市町への通知・公表	
					3月下旬 【環境審議会部会5】 ・第9期計画策定の報告	